

## 令和8年第1回 国民健康保険運営協議会 議事録

1. 日時 令和8年2月16日(月) 18:30～

2. 場所 大牟田市役所 北別館4階 第1会議室

3. 出席者

委員(13人中12人)

被保険者代表 糸川 るり子 委員、梅野 節子 委員、  
五本松 恵美子 委員

保険医・保険薬剤師代表 古賀 浩介 委員、松尾 知幸 委員  
松田 宏一 委員、松本 健太郎 委員

公益代表 内田 勉 委員、古賀 初代 委員、  
寺島 恵子 委員、安元 洋子 委員

被用者保険等保険者代表 松本 勝広 委員

事務局

市民部長、市民部副部長、保険年金課長、保険年金課主査、  
健康づくり課主査 他

4. 議事事項

議題

(1) 令和8年度大牟田市国民健康保険特別会計当初予算(案)について

議題(1) 令和8年度大牟田市国民健康保険特別会計当初予算(案)について事務局より説明を行った。

<質問1>

資料2ページ目の福岡県国保事業費納付金について、「県の財政安定化基金から約46億円を繰り入れることで一人当たり事業費納付金額の上昇を抑えている」とあるが、これは借り入れるという意味か。

(事務局回答)

借り入れではない。

県の国保財政において黒字が生じた場合、黒字相当分を基金に積み立てている。その基金を取り崩し、県の国民健康保険の会計に繰り入れるということ。

<質問2>

大牟田市だけで46億円を繰り入れるわけではなく、いわば県内の全市町村に対する繰り入れという認識でよいか。

(事務局回答)

その通り。

<質問3>

大牟田市の医療費水準が高いということだが、他の市町村と比べてかなり高いのか。

(事務局回答)

高い。1人当たり医療費は5年度が県内1位、4年度が2位。

<質問4>

高齢者が多いことが原因か。

(事務局回答)

それも1つの要因としてあると思う。

議題(1)について、異議なしで審議を終了。

＝運営協議会閉会＝